

# 月にみがきて



12月



更級小学校だより No. 9

H24. 12. 5

## お子さんの力を更に伸ばしましょう

12月を迎え、1年を振り返る月になりました。先月号に書かせていただいた。「過日の下校後、保護者が車にお子さんを乗せ、職員室前に車を止めました。二人のお子さんが忘れ物を取りに来たようでした。お母さんはお子さんと一緒にいかず、車の傍で待っておられました。二人のお子さんはそれぞれに忘れ物と思われるものを手に持ち、車に乗って帰られました。それだけのことなのですが、…」を始めとして、更級の保護者は子どもたちを育てる視点を沢山もっておられます。その視点から学校ではどう取り組んでいるかの一部をご紹介します。

### 1 体力をつける

今年の夏も非常に暑かったのですが、プールの送り迎えを車ですることなく、子どもたちを歩かせていただきました。「暑いからかわいそうだ」という見方がありますが、「暑い中歩いてきて入るプールは、格別でしょう。また、『暑い！暑い！』といいながら歩く子どもたちは根気よい子どもになりますし、今、低下している体力・運動能力をつけることができます。」「暑いからかわいそうだ」と車に乗せることは簡単にできますが、根気・体力は簡単につかないものです。都市部の学校でお聞きする「転んでも手をつけず顔面を打つ子ども」「手をついただけで骨折」などこの地域ではお聞きしません。日々の取り組みがあるから少しずつ身につけているのです。かく言う筆者も我が子をついつい車に乗せようとしてしまいましたが、それをして、子どもの身にならないと考え、「乗って行くかい？」と声を出さずにいる時があります。学校では体力向上のために、マラソンや縄跳びを行っていきます。校長は「あそび名人」とお話して体を動かすことを奨励しています。体力があるお子さんは学力が高いことは全国学力学習状況調査でも明らかです。



体育集会 マラソン



業間のグラウンド



縄跳び

### 2 つながりで学ぶ

6月号でお願いしたとおり、参観日の1年生の下校も、何人かの保護者は連れて帰らず、歩かせていただきます。少子化の中、地域の同異年齢の友と様々な話や「□□しよう。◎◎してはいけないよ。」等と子ども同士の中で育まれるコミュニケーション能力があります。集団下校は、高学年がいないこともあり、危険な目に合うのを防ぐことができないことも考えられます。しかし、きまりを守れず地域の方にしかっていただいたり、学校で指導を入れたり、保護者に指導していただき、様々な方とかわる機会を得られます。様々な方と関わることは次のような良さがあります。都会の学校では「学芸会でうちの子が▽▽役が嫌だといっているのので教えてください。」と保護者から電話等が入ると聞きます。この電話で役を変えることが仮にできたとしても、子

子どもが自ら級友や先生に「◇◇の役をしたい」と喋ったり伝えたりする力を奪うことになることに気づいてはいないようです。級友との喧嘩やトラブルによって学ぶことが沢山あるものです。学校では喧嘩やトラブルをすすめるものではありませんが、同年齢異年齢の集団で育まれるたくましい力をつけてあげたいと思います。学校ではコミュニケーション能力の向上のためにも、縦割り活動や集会時に学んだことを述べ合う機会もとっています。校長は「あいさつ名人」とお話ししてコミュニケーションの根本である挨拶ができることを奨励しています。

運動会のための縦割り活動



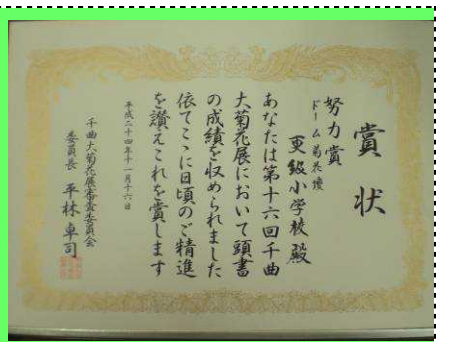
全学年での縦割り清掃



児童集会(図書委員会発表)の感想発言

世の中は速い・便利をもてはやす時代になり、その中で私たちも豊かな生活をさせてもらっています。車も追突しないように自動にブレーキがかかるようになって聞きます。水洗化が進み、お手洗いのドアを開けるとトイレの便座があいたり、人がいなくなるとしまったり、車のドアが自動で開いたり閉まったりします。便利な世の中になってきました。お店に入ればすぐに食べ物が出てくるファーストフードがもてはやされていますが、教育はファーストのようにはいきません。お子さんを育てるこの行為は10年20年先の我が子のためになるかを考える更級の保護者の流れをより太くして参りましょう。そのために、お子さんができることにはすぐ手を出さずに見守り、できたことや取り組もうとしたことを誉めてあげましょう。通知票が渡される時期になりました。◎○△の数に目がいきがちです。数も大切ですが、お子さんの育つ視点に着目して、できたことやよくしようと頑張っている所を誉め励ましましょう。

## 感謝状・賞状をいただきました



毎年、租税教室推進に取り組んできた更級小学校への感謝状(右二枚)、菊花展への出品したことに對して賞状(左)です。  
**県道 338 号線 更級小学校北及び北東付近凍結防止舗装工事が行われます**

更級安全確認隊の報告や子どもの安全を守る会(左写真)による審議を経て、改善箇所としてあげられていた学校体育館前の横断歩道とその上部の凍結防止について、7月に県建設事務所・千曲警察・市建設課・市教委の現地視察(右写真)の結果、ゴムが入った舗装に改良する工事が12月15日(土)に行われる予定です。関係してご尽力頂いた方々に感謝申し上げます。

